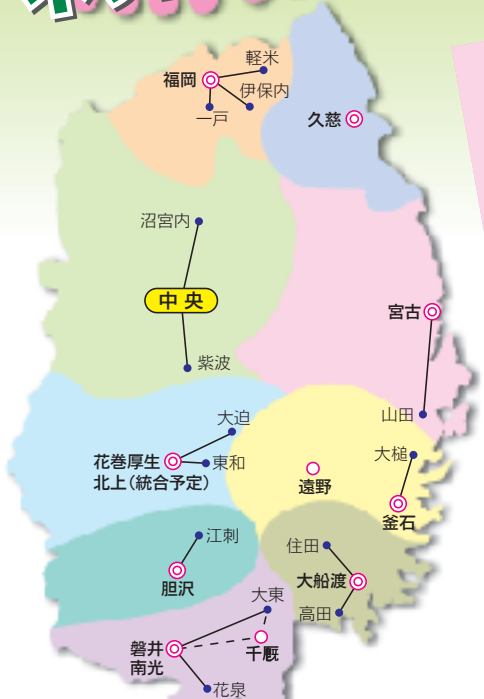


27病院のネットワーク



県立病院サテライトシステム計画図

〈キリトリ線〉

県立病院改革基本プラン(案)

パブリックコメントへの意見

● 賛成もしくは反対の意見を聴かせて下さい

- ☐ 基本プランに賛成 ☐ 基本プランに反対
☐ もう少し、時間が必要

● 意見、要望

必ず住所・氏名を記入して下さい

住所

氏名

〈キリトリ線〉

あと数日で、県立病院 崩壊？

意見表明は
12月16日まで

ちょっと
待って

計画も知らされていない！



県の重要な施策を決める時、これまでのように県庁のなかだけ、議会の中で決めるのではなく、広く県民に施策の案を示し、意見を聴き、より適切な施策に変更して実施するための方法として、岩手県ではパブリックコメントが実施されています。

県立病院の存続、充実へ

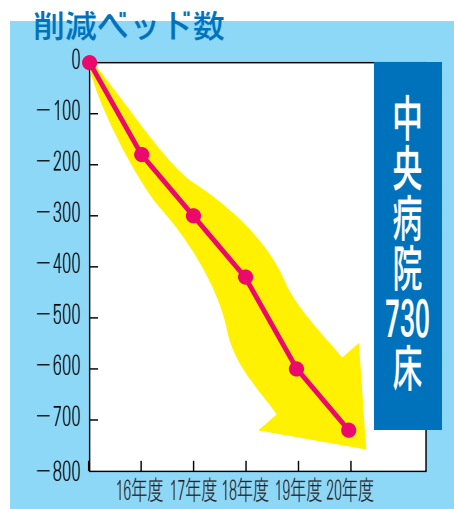
あなたの声が決めます



・県立病院では、それぞれの地域の商店から食材を調達し、入院した患者さんが一日も早く体力を付け、退院できるよう、病院の職員が調理業務にあたっています。ところが、この基本プランでは、一四のサテライト病院全てで全面委託にすることを方針としています。営利目的の委託業者が入って、本当に良い食事が提供できるのでしょうか。営利のためにできることは、食材を安くするか、人件費を安いパートにすることしかありません。

・また、予算も権限も大病院に集中させ、検査の集約化では、検査結果が翌日となり、一回の検査で二回も病院に足を運ぶなど、一層不便になることが予想されます。

サテライト病院は 入院給食も委託に



・入院するベッドを減らすのは、一床、二床の単位ではなく、医療圏（気仙、二戸、両磐など）毎に、病棟単位（六〇床ずつ）で実施する、としています。来年四月には三つの病棟を閉鎖し、五年かけて中央病院に匹敵するベッド数を削減。いくつかの県立病院を診療所にする計画です。つい最近新築・改築した病院であっても、批判は出るだろうが、黒字にするためにはやらざるを得ない、という対応です。

「病棟単位で病床の縮減」 (基本プラン)

賛成、反対、ちょっと待て そしてご意見もハガキで

パブリックコメントでの意見表明は、郵送かファックス、電子メールに限定されています。また、住所、氏名を書くことが必要です。このハガキを活用していただき、県立病院を診療所にす

るプランに、ストップをかけましょう。医療局が黒字になっても、地方の病院の切り捨てでは、県民の医療、福祉にとって、重大な後退です。



削減計画

区分（医療圏）	盛岡	岩手中部	胆江	両磐	気仙	釜石	宮古	二戸
削減ベッド数 (病棟数)	60 (1)	60 (1)	60 (1)	60 (1)	120 (2)	120 (2)	60 (1)	180 (3)
サテライト施設 = 病院または診療所 = (病棟数)	沼宮内 (1) 紫波 (1)	大迫 (1) 東和 (1)	江刺 (3)	大東 (2) 花泉 (1)	高田 (2) 住田 (1)	大槌 (2)	山田 (2)	軽米 (2) 伊保内 (1) 一戸(一般) (3)